

産学官連携促進 事業の成果発表

19日にとち財団

十勝圏振興機構（とち財団）は19日午後1時半から、帯広東急インで、都市エリア産学官連携促進事業の2006年度成果発表会を開く。農

産物の食品機能性に関する研究などを一般向けにも分かりやすく紹介する。参加無料。

文部科学省の事業で、管内では十勝産農畜産物の高付加価値化を目指した技術開発を実施。ジャガイモやナガイモなど5テーマで研究している。

同財団や帯広畜産大の研究者ら12人が、ナガイモのコレステロール低下作用についてなど12件の研究成果を報告。終了後

は、交流会（参加料4000円）も開催する。締め切りは16日まで。問い合わせは同財団事務局（37・83388）へ。